

2021年10月4日

管理職各位

社長 鹿毛和哉



## 安全、安定操業に向けた緊急呼びかけ

ご安全に！

安全に関しては、管理者も含めた全員が強い意志を持って、安全の基本に立ち戻り、災害撲滅を図るようお願いしてきましたが、直近ルール違反、作業手順不備、KY不足に起因する労働災害が全社的に多発しています。

(安全の基本:3現、自分の身は自分で守る、同僚に怪我をさせない、階層別教育、設備対策、緊急非定常時対応)

又、北九州事業所では、コークスを輸出船に船積みするシップローダーが破損する重大トラブルが発生しています。作業手順、点検・診断に基づいた予防保全面での課題が顕在化した事故と認識しています。

事業所では、シップローダー損傷に係る早期復旧に加え、出荷コストのミニマム化等に向け、懸命に努力してもらっている最中です。

直近事例は、安全、操業面で、社の基盤を揺るがす状況と極めて重く認識せざるを得ません。この難局を乗り越えるため、以下の取り組みの徹底を要請しますので、現場と共有し徹底した横展開をお願いします。

### 【要請事項】

1. 安全最優先の操業(作業前のリスクアセスメント、KYの強化)
2. 安全基本動作の徹底
3. 作業手順遵守による丁寧な作業の実践と装置の点検強化等予防保全の強化
4. 報告、連絡、相談の徹底(管理者による現場との対話により、小さな異常も組織で共有し、予防的に対策すること)

以上